

# 地域密着型サービス運営推進会議報告書

施設名: あすなろ多機能型居宅介護施設  
施設種類: 小規模多機能型居宅介護施設

日時: 令和 6年 7月 25日(水) 午前 10時～

場所: あすなろ多機能型居宅介護施設 2階

出席者:	利用者家族	欠席	高齢者あんしん支援センター 職員	1人
	有識者	3人	出雲市職員	1人
	地域住民の代表	欠席	施設職員	3人
	民生委員	欠席		

(議題) 1・利用状況、サービス状況、活動報告 意見交換

2 サービス評価 総括 報告

(報告事項) 1・利用状況一覧表にて月毎に各サービスの利用延べ人数、登録人数、平均利用回数/週を報告。

・サービス提供状況報告書にて性別、年齢、要介護度、生活圏域、月毎の各サービス提供状況を報告。

利用状況	5月	新規	要介護1 女性	5月14日より利用開始。
		入院	要介護3 女性	5月4日よりコロナ陽性に入院
			要介護3 女性	5月7日から5月22日まで尿路感染症で入院
6月		新規	要介護1 男性	6月1日より利用開始
		終了	要介護1 女性	6月27日に終了
		入院中	要介護3 女性	

要介護1 女性の方の利用終了の理由に地元に戻られたとあったのですが、1人で帰られたのですか？

→若いころは神戸で生活しておられ、時々生家に帰省されていました。お孫さんの誕生を機に二男さん家族と同居されていました。お孫さんに手がからなくなり、5月に一か月くらい帰省されたときに、この先、ここで生活したいと考えられたようでご家族さんと相談さ、今の状態を逃したら帰れないとのことで帰られることになりました。

活動報告 5月行事 5月行事は花の郷へのおでかけを行いました。アジサイやシャクヤクなど色とりどりの花や、中庭を泳ぐたくさんのおいのぼりを見て回られ、みなさまよろこばれました。少人数づつでおでかけしたのですが、新規の利用者さまと出かけるかたをどなたにするか職員間で話し合い、おでかけしたあとは新規の方といっしょにでかけた方が仲良くお話されており、仲が深まるきっかけを作ることができ良かったです。

6月行事 6月行事は柏餅づくりを行いました。職員が準備したかたらの葉を使って柏餅をつくりました。利用者さま一人ひとりのできることを考えて、作業を分担して作りました。慣れた手つきで作られる方もおられ、和気あいあいとした雰囲気の中作り、午後においしく

いただきました。

共通

6月に誕生日の方が1名おられ、お花と誕生日カードをプレゼントしてお祝いしました。新規の利用者の方が地元に戻られて終了されるとのことで、思い出を作ってあげたいと職員で話し合い、ボランティアさんに来ていただき、その方が得意な民謡を披露していただき楽しい思い出作りを企画しました。その他にも大社のとんぼ池やきさら多伎へのおでかけ、やきそば、大判焼き、茶碗蒸しづくりなどの料理作りなどのレクリエーションも行いました。

物価が上がっていますが、多機能さんで出される食事の食費もあがりましたか？  
→食費は開所時から変わらず、今のところ食費をあげる予定もありません

8月の行事がソーメン流しとありますが、そうめんを流す樋はどうしているのですか？  
→長年ボランティアのかたに手伝っていただきソーメン流しを行っています。樋に関しては、ペットボトル、牛乳パック、竹などを試しましたが、雨どいを樋に使うことで落ち着き、毎年ボランティアのかたに雨どいを組み立てていただき開催しています。竹のようにかびたりすることなく、永久に使えます。ペットボトルや牛乳パックで作った樋も、うまく流れるように工夫したので楽しかったです。